

令和6年度全国学力・学習状況調査の結果について

1 調査の目的

- ・全市的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ・学校及び中学校ブロックにおける児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- ・教育に関する継続的な検証改善サイクルの確立に役立てる。

2 調査の概要

- (1) 調査実施日 令和6年4月18日(木)
- (2) 調査対象 小学校・義務教育学校(前期課程)・特別支援学校(小学部)第6学年
中学校・義務教育学校(後期課程)・特別支援学校(中学部)第3学年
- (3) 本市の調査実施校数等
 - ・小学校(66校)、義務教育学校前期課程(3校)、特別支援学校小学部(0校)
国語(4,586名)、算数(4,584名)
 - ・中学校(32校)、義務教育学校後期課程(3校)、特別支援学校中学部(1校)
国語(4,074名)、数学(4,085名)
- (4) 調査内容
 - ア 教科に関する調査
小学校：国語、算数
中学校：国語、数学
 - イ 質問調査
 - ① 児童生徒用(質問数 小学校63問、中学校65問)
学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問調査
 - ② 学校用(質問数 小学校76問、中学校80問)
学校における指導方法に関する取組や学校における人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する質問調査

3 結果

(1) 教科に関する調査

	教科	令和6年度	
		姫路市 平均正答率	全国 平均正答率
小学校第6学年、 義務教育学校前期課程第6学年	国語	66	68
	算数	65	63
中学校第3学年、 義務教育学校後期課程第3学年 特別支援学校中学部第3学年	国語	56	58
	数学	53	53

(注) 学力面において、細かい桁による微小な差異は、実質的な違いを示すものではないため、平均正答率においては小数点以下を四捨五入した結果を示している。

(2) 質問調査 (抜粋)

(注) 昨年度の項目に加えて、近年本市の課題と捉えているものを表示している。

(注) 下記の数値は各設問において、肯定的な回答をした割合である。

	質問事項		小学校					中学校				
			H31	R3	R4	R5	R6	H31	R3	R4	R5	R6
児童生徒質問	1 【学習への興味】 国語の勉強は好きですか。	市	65.1	53.5	53.8	57.3	59.5	50.9	57.9	58.7	59.2	59.3
		国	64.2	58.4	59.2	61.5	62.0	61.7	60.8	61.9	61.4	64.3
	2 【学習への興味】 算数・数学の勉強は好きですか。	市	64.5	66.9	60.4	57.1	59.7	51.7	57.1	54.9	52.5	54.2
		国	68.6	67.8	62.5	61.4	61.0	57.9	59.1	58.1	56.7	57.2
	3 【学習への興味】 理科の勉強は好きですか。	市	/	/	82.9	/	85.1	/	/	65.8	/	66.8
		国	/	/	79.7	/	83.6	/	/	66.4	/	68.3
	4 【主体的・対話的で深い学び】 今までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。	市	78.5	76.4	74.5	76.8	80.3	65.6	78.5	69.4	71.8	72.5
		国	77.7	78.2	77.3	78.8	81.9	74.8	81.0	79.2	79.2	80.3
	5 【主体的・対話的で深い学び】 今までに受けた授業の中で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。	市	61.7	61.9	64.9	61.3	64.0	42.1	53.4	54.6	50.3	54.5
		国	62.5	63.5	65.4	63.7	67.6	55.8	62.0	63.3	62.1	64.8
	6 【主体的・対話的で深い学び】 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。	市	72.6	77.2	79.1	80.8	85.0	64.6	72.4	72.7	75.9	82.5
		国	74.1	78.8	80.1	81.8	86.3	72.8	77.8	78.7	79.7	86.1
	7 【ICTを活用した学習状況】 前年度までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。(週1回以上)	市	36.9	60.8	78.0	86.2	82.6	26.7	36.8	76.4	75.8	79.7
		国	30.6	40.1	83.2	86.3	85.5	30.6	33.4	80.6	87.5	89.0
	8 【ICTを活用した学習状況】 前年までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(2)分からないことがあった時に、すぐ調べることができる。	市	/	/	/	/	91.8	/	/	/	/	92.9
		国	/	/	/	/	92.1	/	/	/	/	93.9
	9 【総合的な学習の時間】 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。	市	67.3	73.4	72.3	76.0	79.5	40.2	56.7	54.7	54.9	72.1
		国	65.7	73.0	72.7	74.8	81.3	61.5	70.2	72.1	72.6	82.2
	10 【規範意識】 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。	市	97.6	96.7	96.9	97.0	96.5	95.6	96.1	96.0	95.5	96.0
		国	97.1	96.8	96.8	96.9	96.7	95.1	95.9	96.4	95.5	95.7
11 【自己有用感】 自分にはよいところがあると思いますか。	市	82.7	75.2	78.3	82.0	84.0	72.2	77.4	78.5	79.2	83.4	
	国	81.2	76.9	79.3	83.5	84.1	74.1	76.2	78.5	80.0	83.3	
12 【自己有用感】 将来の夢や目標を持っていますか。	市	86.8	80.5	81.3	83.6	83.8	70.8	68.3	69.0	66.9	65.1	
	国	83.8	80.3	79.8	81.5	82.4	70.5	68.6	67.3	66.3	66.3	
13 【社会参画力】 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	市	96.4	96.6	96.1	96.2	96.6	93.3	95.8	95.5	95.5	96.0	
	国	95.2	95.5	95.1	95.9	95.9	94.3	95.0	95.0	94.6	95.2	
14 【社会参画力】 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。	市	54.7	53.4	53.8	80.9	85.3	36.4	45.4	41.7	68.1	79.5	
	国	54.5	52.4	51.3	76.8	83.5	39.4	43.8	40.7	63.9	76.1	

	質問事項		小学校					中学校				
			H31	R3	R4	R5	R6	H31	R3	R4	R5	R6
学校 質 問	【指導計画】 指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列していますか。	市	92.8	94.3	98.6	98.6	97.1	97.2	88.9	85.7	94.5	94.5
		国	95.1	94.4	94.8	96.3	97.3	91.3	90.6	91.3	94.1	94.0
	【指導計画】 児童生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データなどに基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか。	市	95.6	92.8	95.6	95.7	94.2	91.4	91.6	88.6	97.2	91.6
		国	95.4	93.6	94.2	96.2	97.0	93.4	92.7	93.3	95.2	96.5
	【授業改善】 習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をされましたか。	市	92.8	85.8	88.4	88.4	89.9	85.7	77.8	80.0	86.1	77.8
		国	89.3	88.1	88.0	89.0	87.4	88.0	86.9	88.2	87.7	86.6
	【授業改善】 調査対象学年の児童生徒は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか。	市	86.9	80.0	91.3	84.1	87.0	77.2	83.4	80.0	88.9	91.6
		国	85.5	85.3	87.2	88.9	88.2	82.6	86.0	87.9	88.0	88.4
	【ICTを活用した学習状況】 前年度に、教員が大型提示装置等（プロジェクター、電子黒板等）のICT機器を活用した授業を1クラス当たりどの程度行いましたか。（週1回以上）	市	94.2	97.2	100.0	100.0	97.1	100.0	97.3	100.0	97.2	97.2
		国	80.8	86.6	86.2	95.8	92.9	80.8	87.8	87.7	89.1	91.9
	【ICTを活用した学習状況】 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、児童生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか。（週3回以上）	市			82.6	91.3	89.8			82.8	86.1	94.5
		国			85.1	90.6	93.2			81.2	86.7	90.8
	【研修体制】 授業研究や事例研究等、実践的な研修を行っていますか。	市	100.0	97.2	95.7	98.5	98.5	88.6	88.9	82.9	80.6	86.2
		国	99.3	98.1	97.7	98.5	98.6	96.4	93.9	92.7	94.7	94.8
	【総合的な学習の時間】 調査対象学年の児童生徒に対して、総合的な学習の時間において、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をしていますか。	市	91.3	88.6	91.3	94.2	92.7	77.1	75.0	88.6	80.6	80.6
		国	89.3	90.7	90.8	92.7	91.9	89.1	88.1	89.6	92.1	90.9
	【小中連携・小小連携】 前年度までに、近隣等の小中学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定等、教育課程に関する共通の取組をどの程度行いましたか。	市	82.6	74.3	75.4	91.3	91.3	82.8	88.9	85.7	91.7	77.8
		国	65.0	59.1	52.7	60.6	64.0	68.0	65.0	61.1	66.8	69.0

4 今後の対応

本調査結果を踏まえ、学力向上に向けて以下の取組を推進する。

【授業改善に対する教育委員会の取組】

- 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、リーフレットを作成し、各学校へ指導助言を行う。
- 学力向上推進リーダーを活用し、各校での学力分析や課題解消の取組を推進する。
- 教職員の資質向上に向け、研修講座の充実や校内外研修の活性化を図る。
- 新聞や本、インターネット等の情報を活用した「調べ学習」を推進する。
- 「主体的・対話的で深い学び」の実現のためのツールとして ICT 機器の活用を推進する。
- 全国学力・学習状況調査の詳細な分析を行うとともに、姫路市教職員・児童生徒意識調査を行うことで、姫路市の傾向を明らかにするとともに、改善を促す手立てを示す。